**現場の週報から（令和3年4月5日～5月2日）**

**【4月5日～４月11日】**

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・６日にお花見ドライブにいきました。大河原町の土手から柴田町を通り、角田方面を通りながら、桜を見てきました。大高山神社で写真を撮りました。肌寒い日でしたが、満開の桜を見てきました。別な日には、大河原公園の桜を楽しみました。

****

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・駐車場の桜が満開になり、お散歩しながらお花見を楽しまれております。「今年もきれいな桜を拝めて幸せだね～」と微笑まれながらお話しされているご入居者さんの瞳には、太陽に照らされた桜がキラキラと輝いておりました。一瞬一瞬を大切にした関わりを楽しみながら、今後もご入居者のみなさんと過ごしていきたいと思います。

■デイホームいずみの杜：佐々木英光さん

・満開の桜を皆さんと感じてきました。久しぶりに外出し杖をついて歩きながら桜を間近で感じたKさん。車椅子からしだれ桜など遠くから眺めて「きれいだね～」とつぶやいたSさん。以前造園業などを営んでいたIさんは向陽台中学校の坂道に数十本の桜並木を植樹された方で、桜を伐採する話しがあると伺い、最後になるかもしれないと見学に出掛けました。後ろに手を組んで桜を眺める様子は、どこかしら寂しさのような感情を、表情や背中からにじませている印象を受けました。「毎年見てもいいね」とご本人はお話しをされており、この桜を見て育った子供達。また学校関係者、近隣の方々、車で視界に入る方々、自分も含め、とても温かい気持ちを頂いてきたのではないかとしんみり感じ、尊い仕事をされてきたIさんを深く教えて頂く機会となりありがたく感じました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・６日洞雲寺へお花見に行きました。初めて行った方が多くとても喜ばれておられました。お花見から戻ってから、よもぎを使い草餅を皆さんで作りました。今年は桜を見られないと思っていたが見られて良かった。昔東向陽台に住んでいた方は、東向陽台の桜を見て昔を懐かしむように見ておられました。桜は特別。桜を見ないと落ち着かない。来年見られるか分からないからとの言葉も聞かれ、みなさん喜ばれて楽しまれております。今後も季節の行事は大切にしていきたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・周辺の桜は大分葉桜になり、今週は加茂神社や将監の方へお花見ドアイブに出かけました。外出に乗り気ではなかった方も皆さんに誘われ、「何とも素晴らしい！」と感想を聞かせて下さり、目が見えづらくなっている方も「今日はね、お天気も良くて咲いている桜全部見えた！全部見てきたよ。○○ちゃんと一緒にいけて最高だよ、ありがとう」と満面の笑顔で戻られました。今年の桜は今年しか見られないもの。皆さんの心に焼き付いたのではないかと思います。忙しい中、業務の調整をして連日ドライバー、添乗をしてくださった職員の皆さんにも感謝です。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・新人職員の佐野満里奈さん、シェハンさんは１階なつめユニットに配属。業務を少しずつ覚えて頂いています。お二方とも前向きで、一通りの業務の流れや掃除など身についてきました。コロナが流行っている時期でもあり、何かあっても事業所を守れるよう今後も一緒に頑張っていきたいと思います。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・風が強い一週間でしたが、桜も終わりに近づいたため、桜ドライブにほぼ毎日のようにいきました。「あっという間だね」「5月に咲く花は何だろうね？」など皆さんも久々のドライブにもとても楽しまれておりました。

■グループホームゆめみの杜：佐藤恵美子さん

・公園に散歩に行き桜の花をみてきました。今週はお花見としてちらしずしを食べました。入居さやの皆さんも「お～食卓も花がさいているな！！と、ちらす寿司を花見見立て話されていました。

■グループホームはごうの杜：小山匡信さん

・永沢拓也さんは、関わり方が丁寧なのは変わらず入居者さんとの信頼関係作りに励んでおります。入居者さんの信頼も少しずつ気付けている様子です。仕事内容に関してまだ自分の思うようにいかないことがあり悩んで知る様子が見られ声がけしアドバイスを行っております。自分の中での優先順位が上手く出来ずにいることもある為その都度声がけを行っていきたいと思います。

・近藤愛叶さんは、日々笑顔で元気に働く姿に周りの職員も刺激を受けています。入所者さんとも徐々に打ち解けて楽しそうにお話されております。料理が得意なようで、おやつ作りなど積極的に行動してくれていました。お花見ドライブにも「一緒に行きたいです！」と同行してくださり、楽しんでくださったようでした。直接介助にはまだ怖さがあるとのことでしたので、本人としっかり話をしながら無理のない程度に実践に移っていければと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・午後から数回に分けて、桜ドライブに行きました。天候にも恵まれて、綺麗に咲いている桜を見てきました。ご利用者からは「行けて良かった」、「綺麗だったね」とお話がありました。素敵な写真も取れました。今後もご利用者との関わりのイベントを行っていきます。職員の皆さんに感謝しております。ありがとうございました。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・天気も良く、少人数で数回に分けて桜を見に出かけています。花見ついでに抹茶と和菓子をいただきに行ったり、なかなか私の都合が合わず行けなかったお墓参りにいったりと、コロナ禍でもできることをみつけて、一人ひとりのご要望に少しでも応えていければと思います。

■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・８日ドライブで胴雲寺、散歩で近所のお寺に桜を見に行きました。胴雲寺は丁度満開だったようで「綺麗だったよ」と。散歩をしながら桜のある所を周り、初めて行ったお寺でしたが、桜並木の真ん中にある４本の桜だけがちょうど満開になっていました（それ以外は葉桜が多かったです）。

桜だけでなく、散歩中にはチューリップ、すずらん、水仙の花も咲いており、水仙の花を勝手にもいでしまう。というハプニングもありましたが、久しぶりに外に出られて表情も良く過ごされていました。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・満開になった桜はまだ咲き誇り、ご利用者の皆さんの目を楽しませています。ただ、風が吹くと花びらが舞うようになっており、そんな時には「桜吹雪。綺麗だね」「桜吹雪だと、遠山の金さんだな」などとやり取りが聞かれています。そんな中、ゆめみでは、お花見ドライブに続いてのお花見イベントとして、お花見弁当を食べる日を設けました。お弁当の中には、色とりどりのおかずやご飯が入り、いつもとは趣が違う昼食に「どれから食べたらいいのか迷うね」「美味しいね」など笑顔で話される姿が見られていました。その日のおやつは桜饅頭！こちらにも「おいしい」との声が多く聞かれていました。

■さくらグループホーム：及川玲奈さん

・9、10日と続けて桜を見に出掛けました。今年は咲きはじめも早く近くの河原などドライブへ。久しぶりのドライブに「ちょっと寒かったけども、キレイだったねー」と眺めてきました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・昼食用におはぎ作りを行いました。あんこ、きな粉、ごまと三種類準備したのですが、あんこが好きな方はあんこを大きめに作ったり、お店で売っているようにきれいに作っていらっしゃったり、腰をきかせて軽快に作る方がいたり「昔はいっぱい作ったんだよ」と昔話に花が咲いておりました。今後もコロナ感染予防に努め日常生活を守っていきたいと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・7日杜の家ゆづる開所8周年記念として、ご利用されている皆様と一緒にお寿司づくりをしてお祝いしました。寿司ネタは魚屋さんより取り寄せ、新鮮なネタを握り、皆様美味しいと大変喜ばれておりました。私は応援で不在でしたが、コロナ禍でも「できること」をできる範囲で楽しまれようとするスタッフがとても頼もしく感じることができました。留守の間、ありがとうございました。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・３、６日に、何人かに分けて、お花見のドライブ出掛けています。３日には、将監の桜並木が満開との事だったので、急遽ドライブへ出掛け、満開の桜を車の中から、見学してきました。６日には、神社の枝垂桜を見に行き、実際にさくらの花の香りや花びらを手に取り、「こんなきれいな桜見たの初めて！もうこれが最後かもな～(笑)」と冗談を交えながら、とても喜ばれていました。お出掛けした様子を写真撮影し、お手紙と共にご家族にお送りする予定です。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・送迎時（朝と夕）に通る道路沿いの桜を見ながら利用者さんに楽しんで頂くようにしています。また、　11日の午後の時間を使い9名の利用者さんを2台の車に乗って頂き、利府町の加瀬沼公園と多賀城にある多賀城中央公園の桜を観賞しています。皆さんより、「綺麗だね」　「いいとこに連れて来てもらった、桜をゆっくり見られて良かった。」と言ったお声を頂きました。写真も撮ってきたので利用者さんに差し上げたいと思います。松島方面や榴ヶ岡公園はまだ桜の花が咲いているようなので引き続き、利用者さんをご案内したいと思います。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・引き続き、桜ドライブへ出かけています。先週行けなかった方をお誘いし、出掛けています。「行って良かった！いい気分展開になったよ！」と笑顔で帰ってこられました。自然の温かさに触れ、満喫されたようです。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・１０日、さくら餅作りを行いました。やる気に満ちたご利用者の方々が張りきってさくら餅作りに取りかかってくれました。手際のよい皆さんなので、あっという間に完成しました。さくら餅を食べて「おいしい」「おかわりないの？」「さくら餅作り楽しかった」などと皆さん喜んでいました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・５、６日と加瀬沼公園にお花見ドライブに行きました。１階のユニットと２階のユニットのスタッフで協力し合って対応しました。少し寒かったようですが、満開の桜を見られてみなさん喜ばれておりました。

**【4月12日～４月18日】**

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・新年度が始まり、ゆかりの杜ではキッズパートナーが4人と増えました。小学校1年生が二人と保育園児が二人です。今週はキッズパートナーが４月の誕生者のお祝いに小さなパフェを一緒に作りました。みなさんに材料の果物やスポンジを切って頂き、何がいいかご注文を聞きながらパフェの盛り付け。「お姉ちゃん、俺はイチゴとバナナ！」「手つきがいいね！働き者」と声を掛けて下さり、お祝いのバースデイソングも元気に歌い喜んで頂きました。お誕生者の方は終始笑顔で、帰宅後すぐに「凄く嬉しかった」とご家族に話されていました。小学生のお兄ちゃんは皆さんが使う棒体操の棒を使いやすいように直してくれ、今後もキッズの活躍に期待したいと思います。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・暖かい日差しが心地よい日が続き、今年も畑仕事を楽しみにされているご入居者さんより「培養土買ってきてね～」と依頼されております。外での活動も増えてくる季節ですので、ご入居者のみなさんと一緒に楽しみながら畑仕事を教わっていきたいと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・昨年の１０月から毎月悠々新聞を発行しております。ご家族様より「毎回楽しみにしております。普段見られない笑顔が見られて感謝しております。」送迎時にも「とても良かったです。」とお言葉を頂いております。普段行っている事が伝わってとても良いと感じました。今月はお花見に行ったので、個人個人のフォトレターも作成しお渡し出来ればと思っております。

■デイホームいずみの杜：佐々木英光さん

・送迎時農家を営んでいるNさんの息子さんより、以前DHに伺った折畑仕事をされていたIさん（ちょうど一緒の車に同乗されていた）の鍬の使い方が素人ではなく、気になって話しをしたかったことを伺いました。Iさんは農家や造園業を長年営んでいたことから、お二人で鍬を使う際の注意点や庭を造る時（Nさんのお宅も庭を長年Iさんのご自宅に近い造園屋さんに頼んでいる）には蜂に気をつける必要があり、大変な一面もあることを会話の中で共感されておりました。Iさんの何とも言えない表情から人生と仕事において先輩としての経験が、一人の若者からの尊敬の念を抱かれている関係を目の当たりにして、人間性としての風格や歩んできた道のりを感じさせて頂く時間となりました。Iさんは現在もエンドウ豆とらっきょうとにんにくを育てております。

■グループホームはごうの杜：小山匡信さん

・永沢拓也さんは、自分の中での優先順位組み立てが上手くいかず当日の勤務者に確認されていることが多く見られております。とても良いことなので継続して頂くよう声がけしております。積極的に行動に移されることが多くあり入居者さんとの信頼関係も築けている様子でした。

・近藤愛叶さんは、日々分からないことは当日に解消できるよう伝え、質問が多く聞かれております。関わりの中でも笑顔で元気に活動され入居者さんとも楽しそうにお話されております。未だに直接介助にはまだ怖さがあるとのことでしたので、本人としっかり話をしながら無理のない程度に実践して頂き少しずつ覚えて頂けるように支援していきたいと思います。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・18日に２階ユニット利用者さん３名で七ヶ浜までドライブに行きました。

■グループホームあおばの杜：佐藤雄さん

・新入職員、1階ユニット高際香澄さんの育みファイルの中から先輩コメントを一部抜粋しますが、「ご利用者への声のかけ方がとても丁寧で素敵」といったコメントや、「ご利用者への声のかけ方は私も勉強になる。真似をしていきたいと思う」といったコメントがあり、普段の受け答えの様子からハツラツとした印象を受けますが、ご利用者との接し方においては、尊厳をもって関わる姿が先輩スタッフ達への良い刺激となっているようです。同僚のスタッフを魅了するような良い関わりが出来ているのだと思います。

・新入職員、2階ユニット板橋奈緒さんは、１日も早く仕事に慣れたいという強い意志を感じます。育みファイルのコメントには、「不安」※ＧＨにおける最初の壁である料理に不安を感じている様子というワードが目につきますが、先輩のコメントからも「あせらず。ゆっくりで大丈夫」「料理は嫌でも上達するから大丈夫」といった励ましのコメントが数多くありました。関わったご利用者を笑顔にする力も持ち合わせているようで、先輩コメントからも関わりを楽しまれている様子が読み取れます。楽しんで仕事をする姿勢をユニットの先輩スタッフ達と共に応援していきたいと思います。

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・穏やかな午後、ウットデッキに出て新鮮な空気を吸いながらひと時を過ごしています。「今日は穏やかな日だね」「たまには外に出て過ごさないとね」といった声が聞かれていました。スペースをとりながら青空の下で体操を行っています。4月から入職した芳賀翔平さんに、ゆめみのご利用者の皆さんは興味津々。名前は？どこの出身？等々質問責めです。その一つ一つに真摯に答えている芳賀さんの姿が印象的です。その甲斐があってか徐々に名前も覚えてもらってきています。料理も普段行う機会もほとんどないと言う事で、台所で料理をする姿にご利用者さんの暖かい眼差しが注がれています。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・おやつ作りを行いました。春の時期もあり、団子を作りました。ゴマ、しょうゆ、あんこの三種類を作りました。「美味しいね。」、「この時期の団子はいいな。」とご利用者からお話を伺いました。今後も季節に合わせたイベントをご利用者、職員と行っていきます。

■グループホームゆめみの杜：佐藤恵美子さん

・入居者の方の誕生日会を行いました。ご家族さんからホールのケーキが届きました。ご家族様からず買ったカメラで花束を持っているご本人を撮影しご家族様にみていただくと「あ～ピースしているね。元気そうで何よりです」ととても喜ばれていました。

■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・朝・夕の送迎時間を使い、桜が咲いている場所を周りながら送迎を行っていました。ソメイヨシノや枝垂桜は散ってしまいましたが、今は八重桜が綺麗に咲き、とても綺麗な場所があるので、その場所を通り八重桜を観賞して頂いています。こちらも利用者さんには好評で、とても喜んで頂いています。もう少し咲いているようなので、引き続き送迎の際にご案内できればと考えています。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・19日手作りのお弁当を作り、みんなでたべました。午後はリフレッシュしていただく時間を設け、広いホールで人数制限をしながら、足浴など行いました。「気持ちがいいね！」と皆さん喜ばれていました。

■グループホームかぐらの杜：野本麻未さん

・２階つつみユニットでは10日に利用者さんのお誕生日会を行っています。大きい苺のケーキに皆さん「わー！久しぶりに食べる！」と桜に負けない笑顔を見せてくださいました。お誕生日の方にはスタッフからの寄せ書きをプレゼントしております。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・16日お誕生日を迎えられたMさんのお誕生日をお年寄りとスタッフ、息子さんでお祝いしました。当日は息子さんよりMさんへバースデーケーキとお花カゴのプレゼントがありました。Mさんも大好きで信頼されている息子さんからのプレゼントは嬉しかったようです。スタッフもお年寄りもMさんのお祝いケーキを頂戴し、Mさんと息子さんとみんなでお祝いしました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・13日、15日と２日間に分けて三神峯公園へお花見に行ってまいりました。「まだ咲いているかな？散っているかな？」と、期待半分、不安半分で皆さん楽しみにされておりました。２日ともお天気も良く、桜も満開状態で「まさか見られると思わなかった」と皆さん口々にそれぞれ楽しまれておりました。やはりお花見は皆さん格別の想いがあるようです。今後も工夫をしながら日々の楽しみを一緒に考えていければと思います。

**【4月19日～４月25日】**

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・四月はお誕生者の方が多くいらっしゃり、今週はFさんのお誕生会をしました。皆さんでホットケーキを焼いて果物の盛り付けをし、ささやかながらお祝いをさせて頂きました。Fさんは外出があまりお好きではなく、デイサービスへ行くことも家族に勧められ、お迎えに上がると「どこいくの？何しに行くの？」と不安げな表情が見られます。皆さんと手拍子でバースデイソングを歌うと「びっくりしちゃったよ」と嬉し涙が見られました。その日の帰り、Fさんから初めて「また来るね」とお言葉がきかれました。心に響く一言でした。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・お散歩を楽しまれている際に、茎の途中から折れぐったりとしていたチューリップのつぼみをみつけたSさん。「可哀そうだから・・・」と、そっと摘み取りけやきに戻るとすぐに小さい花瓶に水差ししたところ、ぐったりとしていたつぼみが翌日にはきれいに花開きました。きれいに花開いたチューリップに気づき「あら～生きかえってよかったこと～。きれいに咲いたところをみんなにみてもらってよかったね～」と、優しく話しかけていらっしゃるSさんの横顔は優しさに満ち溢れており、小さな気づきがこんなにも喜びに繋がるものかと考えさせられた一日でした。

■デイホームいずみの杜：佐々木英光さん

・泉区にある神社に出かけるとたまたま石碑にHさんの名前が掘ってあるのを見つけ、ご家族様に報告しますと市議会議員をされていたHさんは、以前畑を祀る神様をとその神社に力を尽くされていたことを伺い、現在も総代として名前を残されているそうです。もう一か所の神社も力を尽くされていて顧問として名前を残されているそうです。他にも様々な役を社会で担っておられたようで、90歳をまもなく迎えようとしてもなお、地域や社会に貢献されている証を教えて頂き、現在、あまりお話しはされませんが限られた中でも尊敬の気持ちを持って関わらせて頂きたいと感じました。

■グループホームめぶきの杜：名取直保美さん

・22日に老健いずみの杜からKさんが入所されました。老健へお迎えに伺いましたが、最後のお別れの時にKさんを老健のスタッフさんが囲み、Kさんがお別れの言葉をお話されました。暖かい雰囲気で、今まで老健でKさんがいかに大切な存在だったのかがよく分かり、老健のスタッフさんも涙を流されていました。改めて、清山会のご本人を中心とした関わりをされていた老健のスタッフさんの姿勢に襟を正す気持ちになりました。めぶきに入所されてからも、初めてお目にかかる入居者さんの前で挨拶をされる姿を、荷物を片づけに来て下さった娘さんがご覧になり、「まだこんなにしっかりと話しができるんですね」と涙を流されていました。

■いずみの杜診療所：福川準さん

・16日から直接応援として後藤さん・麻衣子さんが長期不在に伴い、エリア内での応援・協力体制により、利用されている方々へ普段と変わりない時間・居場所・空間・関わりを持つ事が出来ています。この場をお借りして、DHいずみ・GHいずみ・ゆかりの樹・悠々の皆さん、本当にありがとうございます。ヘルプ体制のおかげもあり職員も奮起し頑張る事が出来ています。また、一人一人がしっかりと目の前のご利用されている方々と向き合い各課・ヘルプ職員と連携・情報共有を図り、関わりが深められている様にも感じます。時には、人員が少ない時でも、職員は下を向くことなく、笑顔で乗り切り頑張っています。後藤さん・麻衣子さん、直接応援・リフレッシュ休暇もう少しありますが、安心してください！！全職員が「あと少しで二人が戻ってくる！」をスローガンとして頑張っていますよ！！

・25日「春のクッキングパーティー」イベントを行いました。調理イベントでもあるので、水際対策を徹底しながら利用されている方と調理し楽しく過ごす事が出来ました。午後からは、一人一人のニーズに合わせ、タッチングケア・TVでの野球観戦・将棋・習字・お昼寝・馴染みの方と談笑・ドライブと楽しめる時間となりました。ご利用されている方からは「やっぱりイベントは楽しいね！」「おやつ美味しかった！」などの声も聴かれ満足して頂けたイベントになりました。



■ショートステイみはるの杜：濱松良樹さん

・20日今年最後の花見ドライブに榴ヶ岡公園まで行っております。本来の満開のピークは過ぎておりましたが、別の品種がまだ咲いていた事もあり、遅めの花見ドライブを楽しむ事が出来ました。

今回ドライブに出かけたご利用者は暫くドライブに出かけていなかったので、とても喜ばれておりました。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・21日天気が良かったので、急遽ですが園芸センターへドライブ。風が強かったですがキレイに咲いている花々にうっとり。新人の高橋さんも参加できたので、一緒に楽しむ体験をして貰えて良かったです。最近は咳や鼻水、発熱と症状があり、お帰り頂く利用者さんが多く、送迎時のご家族への聞き取りや日頃の体調の観察にいっそう気を付け時間をかけて対応しております。GW明け後の聞き取りにも気を付けていきたいと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・今週は午後から塩釜神社へドライブに行きました。まだ桜も咲いており、行かれたご利用者からは「綺麗だね」、「大きな桜だね。」とお話がありました。ご利用者の行きたい所、見てみたい所を職員と共に実現していきたいと思います。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・母の日の準備として、職員高野さんの音頭のもと布切れを使用してのカーネーション作りが、杜の家ゆづるでは行われています。参加したお年寄りからは、高野さんに教えてもらったから、私たちで出来るから、次回利用時にカーネーション作りするからと活き活きと話をする姿がとても印象的でした。



■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・22日にオンラインバスツアー「香川県日帰り　こんぴらさん表参道と日本最古の芝居小屋」を実施しました。初めての試みでスタッフも利用者も戸惑う場面は見られたものの、無事にツアーを終えることができました。手には旅行のしおり、肩には紙製のシートベルトを着用して雰囲気も出ていました。香川県名産のうどんを食べるシーン（ライブ中継）になると大きな歓声があがりました。お土産として名産のうどんが準備されており、参加者の皆さんはとても喜んで帰宅されました。事前に旅行会社とのメールのやり取り、ZOOMでの打ち合わせ等を行いながら準備してきました。旅行会社のほうでもこちらの状況に合わせていろいろ配慮してくれた点がよかったです。



■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・今週は天気もよく2階の利用者さんを中心に三本木の菜の花を見にドライブにいってきました。屋内で過ごされることが多かったため、皆さんにお誘いすると予想より多くの方が行きたいと意思表示され、2台使用して自然を満喫してきました。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・19日、新人スタッフさんと一緒に加瀬沼公園、県民の森へドライブに出かけております。毎日、真面目に一人一人の利用者さんと向き合い、業務を一つ一つ覚えようと努力して頑張っている新人スタッフさんに先輩スタッフさんからドライブイベントへお誘いがありました。イベント中は、新人スタッフさんも気分転換になったのか利用者さんとの会話の中で自然な笑顔が見られたように感じました。利用者さんも新人スタッフさんの努力と先輩スタッフさんの優しさでまた素敵な笑顔が見られました。

**【4月26日～5月2日】**

■ケアハウスいちいの風：黒沢明子さん

・ご利用者のT様が先週よりデイの利用を始められました。「楽しかった。また行きたい」とにこやかに話されており、利用されてから数日経った後も、思い出されては何度もデイの話をされております。またお散歩を楽しまれたご利用者様もおりました。まだ咲き残っていた桜を「見てきた」と穏やかにお話しされております。同行したスタッフが記念写真を撮ってきてくれたようで、嬉しそうに写真を受け取られておりました。季節の移ろいをご利用者様と一緒に分かち合える日々に感謝です。明日から管理者の亀澤さんがコロナ応援に入られます。応援に行かれる亀澤さんを後方から応援しています。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・4月のお花見ドライブの写真を皆さんに協力して頂き廊下に飾りました。満開の桜に負けない皆さんの笑顔が廊下一面を飾っております。「良く撮れているね」「これ私？こんなに笑って恥ずかしい」「ここどこだっけ？満開に咲いていたね」と写真を見ながらの会話は声が弾んでいます。素敵な笑顔の写真ばかりで本当は１０枚位出したいところですが、皆さんとさくらフォトコンテストに出す笑顔溢れる1枚を選びました。

■グループホームゆづるの杜：髙澤智子さん

・１日はYさんの誕生日でした。娘さん２名からそれぞれ早めにバースデイカードが届き、ご本人にお渡ししたところ、毎日持ち歩いています。当日はホットケーキにデコレーションしてお祝いをしました。

・１日の地震に利用者の皆さんもビックリされていましたが、大きな被害がなかったことが幸いでした。忘れたころに大きめの地震が続いているので、事前の対策を行っておきたいと思います。また、Oさんとの近所の散歩中、花を見て「キレイですね、いい色ですね」と話されたり、神社をおまいりした後、「鳥の声が聞こえますね。鳥も神社おまいりに来たんですね」ととても素敵な笑顔で話して下さり、その笑顔を写真に撮ろうとしたところの地震で写真が撮れなかったのが残念でした。

・スタッフの尾形さんが畑を整備してくださいました。去年収穫できたピーマンやカボチャを今年も植えました。今年は新たにオクラにも挑戦です。Oさんがいつも畑の様子を気にかけて下さっています。みなさんと成長を見守りつつ、おいしい野菜が収穫出来たらいいなぁと思います。

・入職から１か月たった田代くんですが、毎日利用者さんと笑顔で関わっています。１人でできることもどんどん増えてきており、確実に成長を感じます。これからも焦らずに利用者さんともスタッフともコミュニケーションを大切にして成長して欲しいと思います。

■ケアホームさくらの杜：志賀千春さん

・今週のケアホームは、菜の花ドライブと、スウィーツバイキングをしました。角田の菜の花を見に、天気の良いなかドライブ。菜の花を前に満面の笑みで写真を撮りました。スィーツバイキングは、ケアホームでは初めての行事。午前中に皆さん協力しながら作り方をし、15時のおやつに好きな物を選んで食べられました。沢山のスィーツに、どれにしようか迷う方もいらっしゃいました。甘いものは人を幸せにするというのは、本当だなあと感じる瞬間でした！！



■いずみの杜診療所：後藤浩樹さん

・直接応援に職員２名入った中で、4/19～4/30まで、新規/体験の方が今まで以上にご利用に至っております。その中で、「はじめましてマニュアル」を活用し、関わりを持つことで、新規利用にも繋がっております。他の事業所からも応援もいただきながら、職員同士が声を掛け合って行っており、変わらない関りを行っていた職員の方々に本当に感謝です。また、体験報告書を拝見し、「楽しかった」「自分のペースに合わせていただき良かった」など嬉しい言葉も聞かれており、嬉しくなりました。

・ご利用者のMさん、他のデイでの受け入れが厳しく、いずみDCに利用に至った方です。応援から戻った時には、個別での対応に配慮され、職員が関わっておりました。実際は、厳しい現状もある中で、その方を想い、関わっている姿勢に胸が熱くなりました。

→直接応援に行きまして、学びとなった部分が多くある中で、事業所を守っていた職員さんに本当に感謝致します。皆さんのお力もあって、応援施設の入所者の命を守る、日常を守ることができるのだと感じました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・今週はお料理イベントを行いました。タケノコご飯を作りました。「うまいね。」、「味付けがちょうどいいね。」と感想を頂いております。午後からはクレープを作りました。今後もコロナ対策をしながら、ご利用者と職員と楽しいイベントを考えて行きます。

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・事業所の取り組みとしご家族へ写真付きのお便りを郵送しておりますが、ご家族よりお電話にて「おじいちゃんの元気なお顔がみられて嬉しかったですし、色々なことをしているんだということも知れて良かったです。また、職員のみなさんには感染対策をしたりと大変な中、このようなお気遣いまでして頂いて本当に感謝しています。どうかお身体に気を付けてくださいね。」と温かいお言葉をいただいております。

■介護老人保健施設いずみの杜：荒木卓也さん

・30日に３階ユニットのKさんが85歳の誕生日を迎えました。ユニットで手作りケーキを作って振る舞い、ささやかな誕生日会を行いました。寄せ書きをスタッフで作成してプレゼントすると喜ばれ、ケーキも美味しく食べられていました。